

特別推進研究「経済格差のダイナミズム：雇用・教育・健康と再分配政策のパネル分析」

外部若手研究者による研究報告会（健康・医療分野）

前略

下記のとおり、外部若手研究者による研究報告会を開催いたします。ご多用の折とは存じますが、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

草々

記

場所： 慶應義塾大学三田キャンパス 第1校舎107号室

時間： 13:00～14:30

- 4月21日（月） 「児童手当と両親の心理的健康：「子ども手当」導入を用いた識別」
高久玲音 氏（医療経済研究機構 研究員）
- 4月28日（月） “Parental Income and Child Health in Japan”
中村さやか 氏（名古屋大学 准教授）
- 5月12日（月） 「母の社会進出が子どもの健康を損なうか——ふたり親世帯と母子世帯の比較」
馬欣欣 氏（京都大学 特定講師）
- 5月19日（月） 「生活時間を考慮した貧困分析—JHPSを用いた検証」
浦川邦夫 氏（九州大学 准教授）
石井加代子 氏（慶應義塾大学 特任講師）
- 5月26日（月） “Do Risk Preferences Change? Evidence from Panel Data Before and After the Great East Japan Earthquake（仮）”
花岡智恵 氏（京都産業大学 助教）

ご不明な点等ございましたら、pd-info@adst.keio.ac.jp までご連絡ください。

以上